

牛と人・生物と環境の共存

宮城県農業高校

星 碧虎

Australia

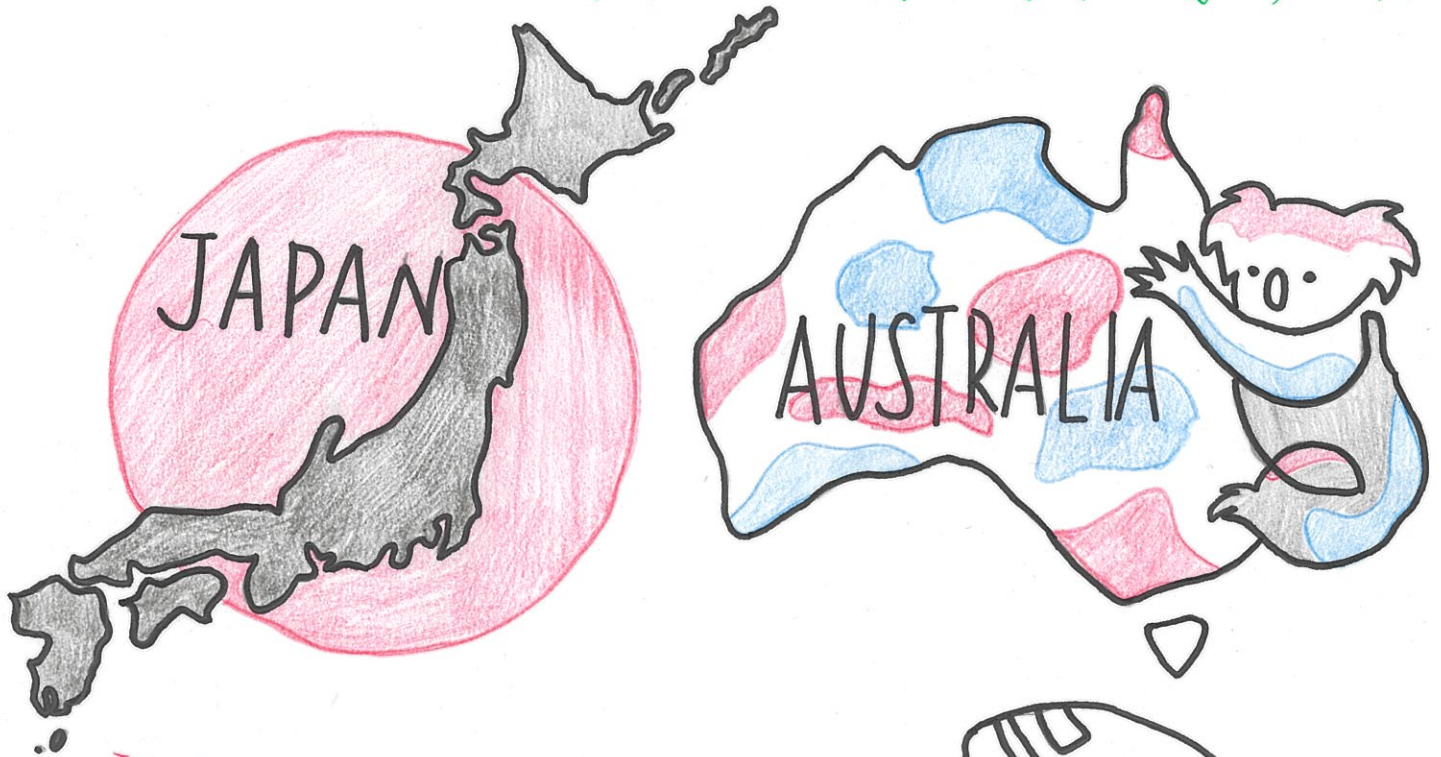
世界規模のオーグジーゾーフ

→ 広大な面積を有効利用した放牧 (AW)

→ 飼料などのコスト削減・牛は自由な生活を送れる

→ 環境に配慮した持続可能な畜産経営 (オーガニック等)

牛と人がWIN-WINの関係になり持続的な共存の実現



Japan

9割が舎飼い 飼料は輸入に依存

→ 1頭1頭の飼養管理や衛生管理の高さ

→ こだわり抜いた飼料の給与

しかし、コスト面での課題が多く挙げられる...

そこで

→ 耕作放棄地などを有効利用した放牧をしたらどうか

→ コストの削減やAWに繋がる可能性 大

→ 自家飼料や持続可能な畜産にも注目する

コストの削減 + 付加価値 = 新たな収入源に!

日本だからできる、

日本でしかできない畜産経営に挑戦